

いくつになっても恋したい!

自分らしく生きるヒロインがすすてき



ジャック・ニコルソン、ダイアン・キートン、そしてキアヌ・リーブスというハリウッド三大スターが共演した大人のラブストーリー「恋愛適齢期」。芸達者がみせるコミカルで奥深い演技が幅広い世代に支持され、全米はもちろん日本国内でも大ヒットしたこの作品が11月19日(金)にDVD&VIDEOで登場。シティ読者3人に、この作品の魅力を話してもらいました。



STORY

63歳のハリー(J・ニコルソン)は音楽業界きっての成功者で、独身貴族。彼が付き合うのはいつも若い女性ばかり。一方、エリカ(D・キートン)は劇作家として成功しているが、50代バツイチで、もはや恋とは無縁と信じていた。そんな彼女の別荘に、娘のボーイフレンドとして現れたハリーが心臓発作で倒れてしまい、エリカの別荘で静養することに。次第にエリカの魅力にひかれていくハリー。さらに、ハリーの若き担当医のジュリアン(K・リーブス)もエリカに一目ぼれし、にわかには彼女の周りに恋の季節が訪れた…。



©2004 Warner Bros. Entertainment Inc. and Columbia Pictures Industries, Inc. All rights reserved.

50代バツイチ、もう恋とは無関係と思っていた女流劇作家のエリカ。だが、突然ふつとわいたように、恋のチャンスが訪れる。それも、経験と包容力のある年上のプレイボーイと、若さや情熱を持った年下の青年医師という、恋のお相手としては申し分のない二人の男性との出会いだった。仕事では成功を収め、何不自由ない生活でも、独りは寂しい。そう感じていた女性が、人生の半ばで出会った恋愛によって、自分らしく生きることにすばらしく気づく。「恋愛適齢期」

「恋をするのに、年齢は関係ない」
すべての人を幸せにするラブストーリー

「いくつになっても人は恋をするもの」という普遍的なテーマを、超豪華キャストで描いたナンシー・メイヤーズ監督。メル・ギブソン主演の「ハート・オブ・ウーロン」などを手がけてきた女性監督だけに、本作でも大人の男女の恋愛をロマンチック&コミカルに仕上げている。DVDでは、ジャック・ニコルソンがメイヤーズ監督との音声を収録。また、監督とダイアン・キートンの音声を収録。さらに映画特典として未公開シーンも収録。

DVD版では、監督やキャストが見どころを解説

恋愛中の幸せな気分を思い出させてくれる

佐藤 見終わって、とっても恋がしたいって思った。本当に、恋愛しているときの幸せな気分を思い出させてくれますよね。
黒田 私は現実的に見てしまうタイプなので、20歳以上も年上のダイアン・キートンにひかれるキアヌに、「キアヌ、守備範囲広い!」って思っちゃった(笑)。だけど、女性としてこの物語はアリなんです。だって、ステキな男性の間で、どちらにしようかと揺れ動くのはすごく共感できる。
大田 ダイアン・キートンが、いい年の取り方をしている、とても魅力的。だから、仕事で頑張っているときと、そうでないときとのギャップに、ジャック・ニコルソン演じる中年男がひかれるのも分かる。
佐藤 ダイアンとジャックが初めて二人で海辺を散歩するシーンがすごく印象的。最初、反感を持っていた者同士が、お互いのことを知って尊敬し、理解しあっていく。うらやましい話だけど、二人を見てると、彼らには自分の人生にいくつもの*引き



出し、があって深みがあるんですよ。でも、普通に考えると、この映画のヒロインのように、女性が仕事で成功し、人間的にも魅力ある人になるのはとても大変なことかも。
黒田 彼女の場合、これまでの人生の中で、恋愛がダメなときでも仕事のように打ち込めるものがあつたら、頑張れたんだと思う。そう思うと、私自身は今、何も打ち込めるものがないから、少し焦りも感じました。
大田 私は結婚しているからか、ちょっと違うんです。彼女を見てると、年齢を重ねても、人生をちゃんと生きてきていけば、恋愛はできるんだって勇気をもらった感じ。「私はまだ大丈夫」って(笑)。
佐藤 ところで、キアヌも好青年役にハマっているけれど、ジャックも良かったですね。会社の上司にすすめようかと思ってます。DVDを見てもらって、心に潤いを取り戻してもらって…。
黒田 私は独身の友達はもちろん、結婚した友達にも「夫婦で見てね」って言いたい。
大田 そうそう。私も夫と一緒にもう一度見たい。
佐藤 ホント、これは*LOVE。な映画ですね。



「いくつになっても恋したい気分をさせてくれる映画」と、盛り上がる大田陽子さん(32歳・メーカー=写真左)、佐藤暁子さん(27歳・不動産=同中央)、黒田文さん(33歳・不動産=同右)